

平成23年7月22日 自治会長会 質疑応答及び結果

1 町総合防災訓練について

- ・防災無線は停電時でも使えるものであるか。防災無線が使えないといった周知手段がなくなる場合も考えられるが、今回の訓練ではこれらの点まで想定した訓練となるか。

各家庭の告知器は電池でも作動します。広く周知する方法の一つとしては、携帯電話のメールでの情報発信や広報車を走らせながらの広報などが考えられます。防災無線が使えない場合には一斉周知は難しくなりますが、あらゆる手段で対応します。

- ・想定外を想定内にするような検討をお願いします。
十分に検討していきます。
- ・一次避難場所は自治会で独自に定めた場所か。
今回の訓練では各自治会の公民館等を一次避難所として考えています。
- ・訓練の地震規模はどの程度に設定されているか。防災計画上でこれまで想定していた規模が見直しされるのであれば、見直し後に訓練をした方が良いのではないか。
想定規模の見直しは行われる予定ですが、規模の多少のズレはあるにしても今回の訓練で予定しています災害対策本部と各一次避難所との連携は必要となりますので、防災計画でも定めているとおり訓練を計画したところです。見直し後の訓練は来年行う予定です。地震規模はマグニチュード7.4、震度6弱を想定しています。
- ・詳細な資料をもとに改めて計画を示してください。
8月に開催します説明会で改めて説明いたします。

2 自治会運営交付金の決算書未記載の自治会は何自治会あるか。

現在確認しているものは3自治会です。